

## 教育費の学校間格差の解消を！ 図書館サービスの充実を！

黒須 俊隆 議員



【教育費の学校間格差について】

問 市内小中学校での、保護者教育負担状況をお聞かせ下さい。

答 小学校における1年間の教材費に係る平均額は9,661円で、最も高い額は1万1,578円、低い額は7,845円となっています。

中学校の平均額は1万7,935円で、最も高い額は1万9,257円、低い額は1万6,000円となっています。教材費は、児童・生徒の実態にに応じて、校長が有効適切と認めるものであり、教育委員会としまして、必要な教材を十分吟味し、保護者の負担とならないものを選定するよう指導をしているところです。

問 修学旅行費はどうか。

答 修学旅行費の平均は、1人あたり小学校が2万1,666円、中学校が6万657円となっています。中学校の費用は、5万9,750円から6万2,220円の範囲です。小学校では、1万9,374円から2万5,019円ということで、約5,600円の差が生じています。

これは、小学校の修学旅行が、貸し切りバスを交通手段としているため、実施時期によってバス代が異なることや、定員の関係上、参加する児童数により、1人あたりの負担が変わるなど、交通費による影響が大きいたことが考えられます。また、宿泊施設による料金の差や見学内容によっても、費用に差が生じているところがございます。

問 卒業アルバム代はどうか。

答 卒業アルバム代ですが、最も安い学

校で8,700円、最も高い学校が1万3,000円となっています。これは、児童・生徒数によって、作成、購入する部数が異なることにより、代金が差が生じているものと考えられます。

提案 一部の学校が特別高いというのは好ましくない状況だと私は考えます。入札で工夫したり、助成をするなど保護者負担の軽減を求めます。

【図書館リクエストについて】

問 図書館リクエストをインターネットでできるようにならないか。

答 利便性の向上につながる一方で、職員の新たな業務負担も生じますので、調査研究したい。

提案 市民のリクエストの結果、購入できるとか、他の図書館から借りられるなどがわかれば、すごく便利になる。例えば千葉市の図書館から来ますよと。そうだったら、サラリーマンが休日に取りに行つて、返すのは駅前のマリンの返却ボックスに返せばいいから楽になる。ところが、現在は、リクエストカードをわざわざ書きに行かないといけない。インターネットを活用した図書館行政をぜひ進めていただきたい。

もう一つぜひ提案したい。駅前に大きい空き店舗があります。高校生を中心とした若者向けの図書館分室の設置を提案します。



マリンの返却ボックス